

第2回あいサロン 手仕事体験ワークショップのご案内

「モノを最後まで使い切る」再生文化を体験

～ 着物をリメイクし、再び価値あるものにする「アップサイクル」～

筆筥に眠る古い着物地をリメイクし、再び世に送り出す「アップサイクル」に取り組む、宮城県亘理町のWATALISの手芸キットを使って、巾着（小物入れの袋）を作る手仕事体験ワークショップです。

“ものを最後まで大切に使い切る”という古き良き再生文化を実践して、あなただけの巾着を作ってみませんか。日本の着物柄の素晴らしさは、世界に誇れるものです。縁起の良い吉祥柄の着物地でできた袋は、きっとあなたに良いことをもたらしてくれるでしょう。

- ◎ 仕上がり寸法、幅約 14 センチ、高さ約 10.5 センチの巾着袋を作ります。
- ◎ 着物地を引き立てる裏地、結び紐、留め具、実物大型紙など、必要なものがセットになっています。
- ◎ 会場にはミシンも完備していますので、手早く作業をすることができます。
もちろんすべて手縫いで仕上げていただくことも可能です。（右上：出来上がりイメージ）



日時：3月4日 午後6時半から午後9時
場所：スカンジナビアン・センター（ムーミン幼稚園の3階）
住所：〒107-0052 港区赤坂2-18-12
最寄り駅：東京メトロ溜池山王駅下車徒歩6分
参加費：4000円（材料費、お弁当代、寄付千円を含む）
定員：15名
お申込み締切：2月29日



主催：公益財団法人パブリックリソース財団
運営：一般社団法人 Women Help Women
申込・問い合わせ 藤井幸子 E-mail: contact@womenhelpwomen.org
[TEL:090-6522-5221](tel:090-6522-5221) FAX:03-3382-5723

「あい基金」とは：www.public.or.jp/ifund/

女性と全ての人の人権が尊重され、平等に機会をもち、その能力を存分に発揮される社会をめざし、女性が中心となって進める様々な活動を支援します。

企業、行政、大学、NPO など多様な場で働く女性や、企業が立場を越えて協力する、日本初の、女性のための基金です。初めての助成事業として、2016年度に東北被災地における女性の就業の場づくりを支援します。

「あいサロン」とは：

自分たちの住みたい地域で、自立し、安心して暮らせる社会の実現に向けて、女性が自ら関与して未来をつくるための基金「あい基金」応援イベントです。

この「あいサロン」は、食、手仕事など身近なテーマを通じて、様々な社会課題に触れながら持続可能な社会作りに貢献し、心豊かな暮らし作りに役立つことを体験・学習できるワークショップです。あい基金応援イベントですので、参加費用の一部は寄付としてあい基金に組み入れられます。